

# マイケルJローズ ニュースレター 2015年 春号



愛と光の皆様へ

すっかり春めいてきました。春の風、香り、花・・・春のエネルギーが大好きです。新月も過ぎたので、そろそろさくらんぼとうと桜の木に、稀釈した酢を散布しようと思います。今日は、東儀秀樹さんのひちりきコンサート、滅多に出かけない私ですが、楽しみです。

冬から春へ、育んでいたエネルギーを一気に芽吹かせる・・・私自身のエネルギーにそんなものを感じています。

秋のマイケルセミナーへ向けて準備を始めます。

そして、「Stepping...Between...Realities」8月には、皆様の手が届ける予定です。ホームページも、素敵に変化していきます。楽しみにしていただきとうれしいです！

Choose Love で素晴らしい春の毎日を♪

愛をこめて 大亀安美

## 10月マイケルセミナーのご案内

2015年10月3.4日 週末セミナー（コープイン京都）¥37,000 前後

2015年10月8日～11日 インテンシブセミナー（コープイン京都）¥86,000 前後

無条件の愛のエネルギーの中で、ありのままの自分の素晴らしさを体験するマイケルのセミナー。ぜひご参加ください。詳細・受付は5月中旬！決まり次第 HP に掲載します。

<http://michaelroadsjapan.com>

## ご挨拶

by キャロリン



うれしいお知らせです。私たちは、使いやすかつながりやすいまったく新しいホームページへと作り変えている最中です。

コミュニケーションは、大切です。ウェブサイトを通して、直接的な対話でも、です。愛とオープンな心から、ふさわしいエネルギーと言葉を用いると、メッセージがなめらかに伝わり、コミュニケーションすることができます。

20年以上も前のことですが、マイケルの話しを初めて聞いた時、彼が話したことのなかに、「私たちは、自分自身の世界を生きている」という言葉がありました。その言葉を私はよく吟味し、気づいたことがありました。

私たちの個人的な現実、自分自身のユニークな思考やフィーリング、信念などが織り成し表現されたものです。だから、自分の世界や自分の創造したものが誰か他の人のコピーにはなりえないと。不可能です。

しかし、個人、家族、国家、文化によっては、誰もが自分と同じ世界を生きていて、自分と同じように考え感じるはずと思い、自分の思いに従わなければ、思うように応えなければ、それを個人的な侮辱として受け止め、ヒステリックになったり、戦ったりする人たちもいます。

そうであっても、まだ、コミュニケーションできるのは素晴らしいことです。

そして、時々、誠実な思いであっても、自分の世界が粉々になることがあります。たとえば、「結婚は、終わりにしよう」「もう、この関係は終わらそう」とか。こういう聞きたくない言葉を聞いた時、どうすればよいでしょう？自分に対し、何を伝えるでしょう。

このことが私に起きたとき、一番聞きたくないことを言われたとき、私がどう向き合ったのかという質問を受けました。感情的な痛みがひどく、私は、うまく向き合うことができませんでした(いわゆるスピリチュアルな道を二〇年も歩んできたというのに)。「死が私たちを引き裂くまで共に生きることを・・・」って誓い合ったのに。

しかし、魂のレベルにおいては、二人の関係が意識の成長を育むものでなければ、どれほど執着していようと変化は避けられません。それに、勿論、夫の「一人になりたい」という思いは、かなえられて当然です。

しかし、その当時、私に見えていたのは、大きな全体像ではなく、彼が落とした爆弾だけであり、私は、自己憐憫、恐れ、悲しみ・・・に圧倒されました。「かわいそうな私」という思考と感情に囚われ、私は打ちのめされ、ベッドから出ることさえできなくなりました。

やがて、自問自答を始めました。「私の人生が、これまで以上に良くなることはない、どうして断言するの？」「もしかしたら、ベストのことが私に起きているのかもしれない」  
それまでの私は、これからの人生は惨めという思いに取りつかれていました。本当に？あるいは、それは単なる物語？私の不安が作り出した想像上の現実？私は自分に何を伝えていたのでしょうか？  
それが、単なる仮想の物語であり、私が自分に語り続けた悲しい物語のなかで、糸に操られる人形のようにになっていたことに気づいたのです。とてもショックでした！

この物語のなかで、自分を必死になって守ろうとしていた「私」は、実は、存在さえしていなかったのです。私は、私の思考、感情、信念、体、すべてを一緒にくたにして、「私」と思っていたのです。幻想です！私は、事態をとても難しくしていたのです・・・そう気づいたとき、自分で想像して作り上げた物語から、足を踏み出し、私の「聖なるスペース」に足を踏み入れました。それは、驚くほどに簡単なことでした。

これは、ほんの一瞬に起きました。平安と自由。私は、初めて愛(Love)を経験しました。ベッドの端に座り、窓越しに男性が通りを歩く姿を見ていました。私は、彼のところへ走って行って彼の手を取り、「わかった・・・本当に、わかったの。あなたを知っている、愛しているわ！」と伝えたい、そう思いました。彼は私、私は彼です。彼は、私のセルフです。すべては、愛です。すべては、一つです。

私の傷ついたハートに、このことが示めされました。私の最悪の時が、最高の勝利だったのです。あなたにとっても、そうです。

あなたの人生に、あなたの物語に起きることがどんなことであれ、間違いなく、人生は、いつも、意識における最

高の成長のためのもっとも素晴らしい機会を創造しているのです。

手放しましょう。降参するのです。

戦いをあきらめましょう。

ゆだねるのです。

ものごとを、起きるがままにし

あなた自身を、完全に、愛に捧げましょう…

あなたを、人生を、信頼するのです。完全に。

何の制限もなくそうするのです。

すると、一瞬にして、地獄が天国になり…それは、永遠にあなたと共にあるでしょう。

無限の愛のなかで キャロリン

## 質問と 洞察

by マイケル



質問とは、自分の外に答えを求めていることを意味します。覚えておいてください。質問があるときは、あなた自身のより深いところにすでにその洞察があります。それが一体性というものです。このコラムはあなた自身の内なる洞察や知恵への飛び込み台となるものです。

### 質問: 視力と聴力がひどく衰えてきていますが、何かメタフィジカルな洞察はありますか？

**洞察:** 興味深い質問です。物質的なレベルから始めましょう。誰もが知っているように、今日の社会は、電子画面や、イヤホンにヘッドホンが日々の暮らしにあって、視力や聴力に有害な影響を与えています。このことは周知の事実です。しかし、あなたは、メタフィジカルなレベルの洞察を欲しています。

私たち人類には、視力と聴力に依存する時代がありました。私たちは、いかに見るかを知っていました。今日、私たちは、ただ見るだけで、本当に見てはいません。昔、人々は、予想外のことに目を光らせていました。今日、私たちは、見えると思うことだけを見ています。

地元の町を車でよく運転していたとき、「魚とチップス(Fish and Chips)」を売っている店が見えたものです。車で混雑している道路脇に駐車場スペースが殆どない店があるとは…と、時々、通り過ぎるときに考えたものです。ある日のことでした。信号が赤になって車を止めているとき、私は、その店の反対車線にいました。看板を見ると、「Fish と Chirps」でした。魚や鳥類を販売する店だったのです。

Polite Notice—No Parking のようなものです。Polite Notice(親切な告知)は意図的だと思うのですが、何気なく見ると、Police Notice(警察の警告)と読めてしまいます。

一般論ですが、私たちは、昔の人たちほど視力に依存しなくなりました。現在、私たちには、素晴らしいサポートシステムがたくさんあります。私たちの生活様式は、時代と共に変化してきました。それにつれて、私たちの視覚との関係も変化してきました。必要性から、私たちの初期の先祖は、私たちよりも、自分のいる環境を意識し、注意を払っていました。そうする必要があったのです。自分たちの生存のために観察能力を発達させました。

すべての野生動物は、この瞬間の目で見ています。予想をもったまま見ることも、頭から見ることも、知識の目で見ることも、信念からの目で見ることも、条件づけの目で見ることも、感情的な囚われからの欺瞞的な目で見ることも、昨日の目で見ることも、過去の目で見ることもありません。野生の動物は、今、この瞬間の目で見ます。

そして、聴覚・私たちは、ほとんどこの瞬間から聞くことはありません。考えながら本当に聞くことはできません。私たちの思考は、私たちを、過去へ、未来へと連れて行きますが、すべての音は、この瞬間にあります。聞こえています、聞いていません。

本当に耳を傾けるために、この瞬間を意識している必要があります。視覚と同様に、私たちは、聞くと予想していることを聞いています。誰かがレストランで、あなたに話しているとき、近くにいる人たちのおしゃべりも聞こえますが、あなたは、そのおしゃべりを聞いてはいません。しかし、おしゃべりは聞こえています。聞こえるとは、受動的であり、そこに焦点がありません。本当に聞く、それは、積極的であり、意識を集中させています。

そして、メタフィジカルな世界の「聞く、見る」があります。ここで、あなたは物質的な感覚を使いません。メタフィジカルなあなたの感覚を活動させます。多くの点で、私は、インテンシブ中にインナーエクササイズを通してメタフィジカルな感覚を活性化させています。参加した人々が、その後も続けてこの能力を伸ばすかどうかは、彼等次第です。学んだことに潜在する可能性に気づく人たちもいますし、インナーエクササイズを様々なヒーリング法の一つとして受け止める人もいます。

私たちが潜在意識の世界、知的な世界へと深く入っていけばいくほど、メタフィジカルな能力は、用いられることなく、衰えます。肉体の筋肉を使わなければ衰えるように、メタフィジカルな能力も同じです。補聴器や、眼鏡の普及は私たちのメタフィジカルな能力の萎縮と関連していると思います。

つまるところ、私たちは、たくさんの多様な生まれ変わりをとおして、短期の限りある物質的学びの経験をしている不滅のメタフィジカルな存在です。私たちは、私たちが信じている終わりのない直線の時間ではなく、永遠の今(NOW)を生きているのです。

**質問:あなたは、キャロリンと共にセミナーの旅に多くの時間を費やしています。しかし、旅が好きではないとのこと、あなたが人生で楽しんでいることは、何でしょう？**

**洞察:**旅が好きでないのはその通りですが、スピリチュアルな先生を続けるなら、旅をするしかありません。しかし、そうであっても、インテンシブやセミナーをすることは、大好きです。インテンシブやセミナーで人々と共に過ごす時間はとても楽しく、それに比べると、旅にまつわる待ち時間や単調な空港での長時間待ちは退屈ですが、たいしたことではありません。

私は、情熱的です。人々に無条件の愛を教えることにとっても情熱があります・愛を教えることが可能なら、ですが、おそらく、私は、愛／光を示す道しるべのようなものです。人々が、真理に気づき自分自身と人生を調和させるさまを見るのは、私たちにとってとてもワクワクすることです。そして、調和は、たくさんの人々に起きています。

私は、よく言います。「庭師であるスピリチュアルな先生か、スピリチュアルな先生である庭師なのかわからない」と。ええ、元々庭師が先ですが、この言葉は、私が、庭師であることもスピリチュアルな先生であることもとても楽しんでいるという表現であり、私の情熱を示しています。12歳の頃、私は、父のかなり広い庭の世話をまかされました。その頃、私は、すでに何百もの温室植物を収集し、すべてのラテン語名も知っていました！

ですから、スピリチュアルな先生であり、大いなる自然との深いつながりのある庭師であることは、私にとってとても光栄なことであり、人生で深く楽しんでいることです。

ええ、読書も楽しんでいます。キャロリンと私は、一年間に、50冊から100冊ほど読んでいますから。

そして、人生で何よりも楽しんでいることは、キャロリン／クラリオンです。彼女は、ミクサエルとしての私の最愛

の人です。私のバランスであり、魂のパートナーです。彼女と過ごす毎瞬を意識して楽しんでいます。彼女と共に過ごす時間を意識して多くしています。私たちは、「共にある」という生きた芸術を実践しています。彼女が私の人生にいたことがどれほどの祝福であるか良くわかっています。

**質問:人々を手助けするのに何故、参加費を取るのですか？あなたはきっともうお金持ちでしょう。無料で、より高いセルフからどのように生きるのかを教えるべきです。世界の人々を目覚めさせるのは、お金のためではなく、愛からすべきことですから。**

**洞察:**これは不足の意識からの質問と言えます。イエス・キリストは、おそらく無料でスピリチュアルな真実を教えたことでしょう。しかし、時代が違います。

旅費も生活費も無料、インテンシブ会場代もすべて無料であるなら、ええ、私は、セミナー参加費を無料にしましょう。私は、お金持ちに違いないとどう思うのでしょうか。

いいえ、お金持ちではありません。ですが、私が肉体を去るとき、私の意識は、とても豊かです。あらゆる側面で。

私は、愛において豊かです。結婚生活も豊かです。子供達にも恵まれています。

スピリチュアルな洞察と経験も豊かです。ええ、とても豊かであり、とてもとても恵まれています。祝福されています。

キャロリンがいつも話します。「私たちは、人々のハートをオープンにするためにここにいる」と。その通りです。

「私が、今まで出会った中で、最高のスピリチュアルな先生ですが、他のスピリチュアルなセミナーに比べるととても安いのはどうして？」と尋ねる参加者もいます。

その理由は、私が、破産した時のことを覚えているからです。そういった人たちを思いやったことです。ですから、参加費が充分なくても、インテンシブが必要な人たちを締め出したことはありません。ただ、真摯でなければなりません。

意識して愛を選択しましょう！ Choose Love!

**質問:癌と診断されたばかりです。ええ、今、生き続けようとする意志を失い、これで簡単に死ねると感じています。意志とは何ですか。それは、何処へ向うのですか？完全に打ちのめされています。私を悲しくさせるのは癌ではなく意志の喪失です。それが、真の癌と思えるほどです。56歳の私の体は疲れきり、また、一文無しです。何をすべきか、何処へ行くべきか、どうあるべきかまったくわからないので、私はただ、「主の御心のままに」と祈るだけです。**

**洞察:**それほど打ちのめされているとは。でも、あなたの気持ちはわかります。

意志とは何で、何処へ向うのか？これは、あなたの質問です。大きな質問！

個人的な意志があります。これは、富を作ったり、成功することであったりします。それから、魂の意志があります。魂は、意識の成長の道に焦点をあてています。個人の意志と魂の意志は、よくぶつかります。これが、今日の殆どの病気を引き起こしています。

それから、ワンネスがあります。あなたがすべての一体性、ワンネスを感じる時、あなたは、個人や魂の意志を生命・人生のあるがままにゆだねます。残念ながら、ほとんどの人は、人生とは何か、自分が誰であるか、何故自分が存在するのか、わかりません。ですから、人間の混乱があるのです。とてもよくあることです。

私たちを作り、私たちを壊すのは、感情です。どれほど思考が抜け目なくても、私たちを支配するのは、感情です。そのため、私は、感情のバランスについて教えています。思考は、常に感情に先行します。感情を伴います。ですから、私は、思考と感情の友好関係をいかにつくりだすかを教えます。そうすることで、思考と感情が共に、人生を楽しむことができます。

あなたは、今、どん底として知られる場に達しています。素敵なおところではありません。そこは、智恵ある人が、人生に自分を委ねる場です。しかし、「委ねる」という言葉は、完全に誤解されています。もし、完全に委ねたら、あなたに心配はありません。心配がないなら感情的なストレスはありません。感情的ストレスがないなら、人生にストレスはありません。

言い換えると、あなたの人生のあらゆる瞬間に、あなたは、あなたの人生のあらゆる瞬間の中味と方向性を作り出しています。人生は、自分の外で起きる出来事ではありません。あなたは、あなたが人生であることを見出しつつある人生・生命です。

あなたは、癌を作り出しました。癌は、あなたが変化しなければならない理由を与えてくれています。あなたが、癌を創造的に用いるなら、癌は、これまであなたに起きた出来事のなかでも、最高の機会となりえます。簡単に死へ向かう出口にはしないで下さい。それは、逃げることです。そうすると、あなたは、生まれ変わり、よく似た人生を経験することになるでしょう。

癌を癒すのは、それほど難しくありませんが、あなたが癒さなければならないのは、癌の原因です。あなたは「生きる価値がある」と決めなければなりません。他に理由は要りません・・・これは、あなたのことです。あなたは、自分のベストフレンドになると決めなければなりません。実際、あなたのベストフレンドを、心から深く愛する必要があります。批判することなく、あなた自身を、心から深く愛してください。

私のホームページに、I Love You.と I Love Me.のCDがあります。無料でダウンロードできます。これから、あなたに話すことは、他の人々に伝え、実際、役に立っています。全身を写す鏡の前で、あなた自身と癌のある部位にI Love You. の歌を、20分ほど歌ってあげてください。CDは、30分ほどの長さがあり、天使のような声のアンキが歌っています。彼女は、天使です！この歌のエネルギーは、とても高く・・・実際に、高いと測定されました。こころを込めてあなた自身に歌いかけてください。あなたを奮い立たせる情熱、エネルギーと気持ちを込めて歌うのです。

毎朝、起きたときに、日中に、夜、寝る前に歌ってください。一日、一時間ほどあなたに歌うことになります。鏡がないなら、あなた自身にI Love Me. を歌い、あなたへの愛と情熱を感じ、育てるのです。あなたは、あなたの意志を失ってはいません・・・もし、失っていたら、私にメールを送ることもないでしょう・・・あなたは、自分と人生への情熱を失っているのです・・・自分と人生は、同じものです。あなたは、人生です！これは、あなたにとって終わりではなく・・・始まりです。

マイケルに質問のある方は下記のアドレスにご連絡ください。

英語での質問はキャロリン宛: Carolyn@michaelroads.com  
日本語は、こちらへ: info@michaelroadsjapan.com



## ウェブサイトのイメージチェンジ・・・ シンボルマークができました！

家は、ときどき、ペンキを塗り替えたり、模様替えしたりする必要があります。同様に、ウェブサイトも、この急速に変化する電子世界で、一新する必要があります。

私達にも、ウェブサイトの刷新を専門にするチームが出来ました。ドイツのサーシャとオーストラリアのマーティン、それにいつも事務をしてくれているキャロリンです。

サーシャとマーティンは、私たちのホームページ刷新の仕事に情熱を傾けてくれています。

私たちの新しいシンボルマークは、ハートと無限のシンボルを重ねたデザインです！

ハートチャクラは緑色をしています。その緑のハートに、青い無限のシンボルが重なっています。青は、のどのチャクラの色です。シンボルマークは、見るだけで気持ちを高めるだけでなく、そのマークは、私たちが何ものなのかを人々に伝えるでしょう。

無限のシンボルは、キャロリンと私にとって、とても意味あるものです。無限の愛、無限の意識である魂の存在としての私たちの永遠性を表わしています。

ハートのシンボルは、誰にとっても意味あるものです。ハートは、愛を表現する魂の座です。ですから、シンボルマークは、私の教えていること「愛の選択」と完全にマッチしています。

ハートと無限が結びついて、それはパワフルなシンボルであり、パワフルなエネルギーを作り出します。私は、とても素晴らしいシンボルマークだと思います。

マイケルより

## 愛の選択・・・マイケルへの手紙より

親愛なるマイケルへ

あなたが人類に与えてくれたことすべてに感謝します。あなたがこれまで分かち合った愛は、私に、人々に恩恵をもたらしてくれました。あなたは、素晴らしい先生であり、とても創造的です。

あなたのメッセージの最後は、いつも「愛の選択を」で終わっていますが、愛の選択をしたことから私に起きた素晴らしい経験を記します。

愛すべき人を愛するのは簡単ですが、その反対の人を愛するのはどうでしょう。誰にもある経験だと思いますが、何かまったく気分が悪くなることをあなたにする人がいるときどうするでしょう？

私の人生でも、経験したことがあります。そのひどい痛みの時期に、私は、私の気持ちを納得させてくれる智恵の言葉を探し続けました。痛みを少し和らげてくれる価値ある言葉を見つけはしましたが、私に本当に必要なエネルギーを与えてくれるものは何もなく、私は、探すのは一切やめて、あきらめ、身を任せました。手放し、ただ愛を選ぶと決めました。

その瞬間に、私のエネルギーが外へと舞い上がり、すべてを抱き入れるのを感じました。私の意識は、私が長い間、閉じ込めていた小さなスペースから外へ向って大きく広がりました。まったくの自由を感じました。すべての警

戒心を緩め、世界へと私の両腕を広げたのです。素敵なことも嫌なこともすべてに対し、進んで無防備になりました。傷つけられることは、ありえないと知っているのに、傷つくことに恐れはありませんでした。私が、委ね、ただ愛を選んだことから、起きたことでした。

私が愛を選んだ時、私は、創造主とつながる選択を、あるものすべてとつながる選択を、宇宙とつながる選択をしているのです。

そして、私が、愛以外のものを選んでいるとき、私は、このつながりを、この経験を、すべてと共に、生命を祝福するこの喜びを制限しているのです。

ありがとう！

フランコより

『ここにもう一通の手紙があります。アメリカのジョージア州の刑務所にいる男性からのものです。彼は、死刑宣告を受け、一日の23時間は独房で暮らしています。私たちは、彼と手紙のやりとりをしており、彼に私の本も送りました。若い彼は、凶悪なギャングの一味に加わり、おそらく薬物かアルコールの影響から、殺人を犯しました。マイケルが彼に伝えたことですが、彼に起きた出来事は、いくつもの人生において繰り返された復讐と報いのひとつであり、今、彼は、そのサイクルを終わらせようとしているのです』

親愛なるマイケルへ

あなたの本を何度も読み、多くを学びました。本が私に与えた衝撃は素晴らしく、私は、今、「確実性と透明性」を学んでいます。ミクサエル、私は、この小さな独房に1日23時間いながら、意識において成長し続けています。私は私の人生を愛します。ワンネスの多様性と叡智に、感謝の気持ちでいっぱいです。

もし、私が、この7年間に学んだことを忘れ、この独房から出てサヴァナで暮らす家族のところへ戻ることを認めようと、言われたとしても、私は、そうしません。今、私が手にしているものは、何事にも変え難い価値あるものです。独房にいますが、私は、閉じ込められていません。私は自由です。学びと成長を深めれば深めるほど、私は、さらに自由になるでしょう。あなたの本を何度も読みます・・・

愛はひとつ、ジョセフより

## 意識のコラム by マイケル



多くの方が、覚醒とは、外からやってくると思っているようです。そう考えていなくても、それが真実ではないと知っていても、なお、人々は、自分の外に覚醒を求めます。人々は覚醒を求めて、外国へと旅します。インドへ、有名なグルを尋ね、スピリチュアルな実践を求め、人々を排除するかのように見える覚醒した状態を、絶えず求め、探し続けます。

何年も前のことです。覚醒した人たちの本を読めば読むほど、それは、不可能な夢であると確信を深めたのを覚えています。覚醒した人たちが、故意にそうしたという意味ではありません。彼等の言葉から、私が感情的にそう受け止めました。

覚醒を得るのは不可能と思うなら、それは、その通りになるしかありません。覚醒はとても高邁で、私の人生で到達するのは無理だといつも感じていたし、そこに達するためのすべもないと感じていました。私は、この不可能な夢を求め続けていたものです・・・



覚者の素晴らしい意識状態を表現する言葉がいくつかあります。その中には、覚醒、自己実現、悟り、その他にも、キリスト意識という言葉があります。何年も前、私が探求者だったとき、私は、キリスト意識を求めていました。今では、その言葉を使いませんが、今でも、気持ちの上ではつながりを感じます。

覚醒は、いつも、私たちが生きているホリスティックな世界とのつながりをもたらします。それは、一度も会ったことがなくても、偉大な覚醒した存在たちとのつながりをもたらします。それは、キリスト、ブッダとのつながりを、他の偉大な存在たちとのつながりをもたらします。神のために用いる私が好きな表現は、「制限のないバランスの終わりのない歌」(The endless Song of Infinite Balance)です。もう一つは、「最愛の存在」(the Beloved)です。

覚醒は、直線の時間に含まれることも、制限されることもありません。それは、肉体の経験、直線的な時間による経験ではないからです。スピリチュアルな覚醒は、永遠の瞬間にあります。ですから、それは、過去にも未来にもなく、ただこの「今」にあるだけです。

覚醒を過去のものにはできません。勿論、いついつと特定できますが、いつだったかは、重要ではありません。覚醒は、限りある個性ではなく、不滅の魂に関わることです。ときどき、その個性はより高い意識を反映しますが、そうでない場合もあります。それは、その人の感情のあり様、状態次第です。

覚醒はミステリーです。なぜなら、それを説明しようとするやいなや、知性が、覚醒とは何であるかを理解しようと言葉を寄せ集めるから…無理です。覚醒とは、知的な経験ではないからです。

人生において知的な表現は何もないことに気づいている人は、ほとんどいません。私たち人類は、意識の叡智を表現するようデザインされています…が、それは、まれなことです！

すべての自然は、意識の叡智の広大な多様性を表現しています。しかし、私たちは、意識の叡智を放棄し、潜在意識の知性を受け入れていません。「潜在意識が覚醒する」ことなどありません。

覚醒は、純粹に意識的であり、意識が関わります。人類の93%が一日のおよそ93%を潜在意識から生きていると統計的に概算されています。覚醒とは、いつも完全に意識した状態です。それが、どれほどまれなことであるかが、よくわかるでしょう。

正直にいうと、覚醒は、食卓でバタートーストに塗ろうとするマーマレードの瓶くらい、近くにあつて、届くことができるものです。しかし、覚醒を望むと、その逆へと向うことになります。望む、それでは、無理でしょう…が、「望み」は、オートバイで言えば、脚の力を使ってエンジンを始動させるときのキックスターターのようなものです。始動させるとすぐに、そのキックスターターを放さなければなりません！

同じことが望みにも言えます。真の探求を始める瞬間に、あなたは、「覚醒したい」を手放さなければなりません。そして…埋めてしまいましょう！

覚醒への鍵は、この瞬間を意識していることです。覚醒への道は、「委ねる」ことです。あなたが覚醒したいと思っている限り、覚醒を遅らせるでしょう。望みを持っている限り、覚醒することはないでしょう。欲望は、左脳とマインドが組み合わさったものであり、委ねるは、全脳とハートの表現です。勿論、論理的な左脳は、人生にとっても必要です。しかし、スピリチュアルな人生には、愛あるハートと松果体と全脳とのつながりが大切です。

愛と光のなかで マイケル

## 2015 年度インテンシブ

私は、無条件の愛、感情のバランス、そして、普遍の真理をもとに人生をいかに築くのかを、人々に伝えます。人生のより深い意味を伝え、意識においてどのように成長するのかを、人々に分かち合います。人生で、無条件の信頼を確かなものにするにはどうするのかも。何故なら、信頼に条件付けはなく、信頼することで、次第に、恐れも重荷もなくなるからです。

自分への、人生への信頼は、意識における成長には、不可欠なものです。  
自分自身との関係のあり方が、人生との関係のあり方ですから。

私が、庭をいつも新しくしているように、私は、自分自身を新しくし続けています。私は、庭師です。植物を育て、人々の成長を促します。私は、私のしていることを心から愛しています。私は、もっとも祝福されている一人に違いありません。

2015 年のインテンシブで、あなたが、私の新しさにオープンであるなら、私は、あなたにある新しさをオープンにするでしょう。

愛と光のなかで マイケル

最近、マイケルのイベントで話しを聞いた女性が、マイケルに話したことです。「あなたは、他のスピリチュアルな先生たちと違います。あなた自身の存在を、私たちと分かち合ってくれます。どこまでもオープンになってハートから。とてもパワフルでした！」そのとおりです。

インテンシブに参加し、あなた自身を分かち合い、また、私たちを分かち合わせてください。オープンになってここから。

すべては愛です、いつも。

愛をこめて キャロリン



### 日本でのセミナー予定

2015 年 10 月 3.4 日 週末セミナー (コープイン京都) ¥37,000 前後

2015 年 10 月 8 日~11 日 インテンシブセミナー (コープイン京都) ¥86,000 前後

無条件の愛のエネルギーの中で、ありのままの自分の素晴らしさを体験するマイケルのセミナー。ぜひご参加ください。詳細・受付は5月中旬！決まり次第 HP に掲載します。

<http://michaelroadsjapan.com>

## 新刊紹介「Stepping…Between…Realities」

### 新刊紹介「Stepping…Between…Realities」

この本は、想像もできない領域・現実への旅によって得られたユニークな洞察に溢れています。

マイケルの旅は、意識あるブラックホールへ  
はるか昔からの友人シーアインとの再会、彼の素晴らしい故郷・不思議で広大な世界へ  
大いなる自然の意識とのさらなる深いレベルのつながりを経験します。

メンタルのアストラル界へ  
感情のアストラル界へ  
炎のブッダのいる太陽への旅  
マイケルは、生命の膨大な多様性と豊かさを、大いなる自然の意識とのさらなる深いレベルのつながりを経験します。

想像もできない領域・現実への旅によって得られたユニークな洞察に溢れています。  
銀河系は、意識と目的と方向性のある生命で満ちているのです！  
マイケルの、私たちの意識を広げるさらなる旅は続いています・・

マイケル・J・ローズに関するお問い合わせ先： マイケルローズジャパン 大亀安美  
TEL /FAX 0897-34-8914  
URL: <http://www.michaelroadsjapan.com> e-mail: [info@michaelroadsjapan.com](mailto:info@michaelroadsjapan.com)